

UECプライム活動報告

2025.12.5

UECプライム総会

UECプライムの概要



国立大学法人
電気通信大学
The University of Electro-Communications



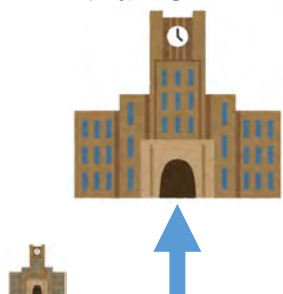
UECプライムは、高度人材や大学の研究成果に関心をお持ちの企業等と大学・学生を繋ぐ会員組織です。
人材育成と研究成果の社会実装に資する産学連携プログラムを提供し、UECプライム会員と本学と学生の協働・共創活動に取り組みます。



学生にとって

- ・高度人材へ至る教育機会の提供
- ・多様なキャリアパスの提供
- ・社会構成員としての適応準備

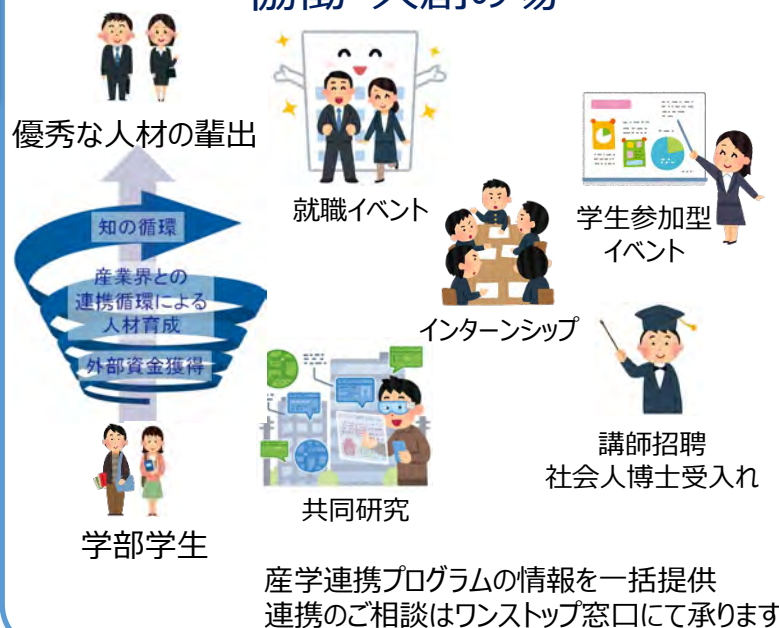
電気通信大学



大学にとって

- ・知の社会実装加速
- ・研究領域の拡大
- ・課題解決力の強化
- ・博士課程進学率の向上

本学と学生と会員企業の 協働・共創の場



UECプライム会員 企業・自治体等



会員企業にとって

- ・学部・修士・博士人材の獲得
- ・技術力強化、人材育成
- ・新規事業創出

会員専用ワンストップ窓口
(コンシェルジュサービス)

(1) 目的

大学の知の社会実装と高度人材の輩出を推進する産学連携の好循環の実現

(2) 対象

本学との協働・共創に関心のある企業、自治体、教育機関、研究機関等の団体

※ 組織単位、事業部門単位等の入会を受け付けております。

※ 原則として個人のお客様のご入会はお受けしていません。

(3) 費用

当面無料（入会金年会費は不要、個別のサービスは有料となる場合があります）

(4) 会員特典

① 産学連携推進に関する情報の優先的かつ一元的な提供

共同研究、リスキリング、就職、インターンシップ、社会人博士受入れ、
企業講師招聘の情報等

② 会員専用のワンストップ相談窓口（コンシェルジュサービス）の設置

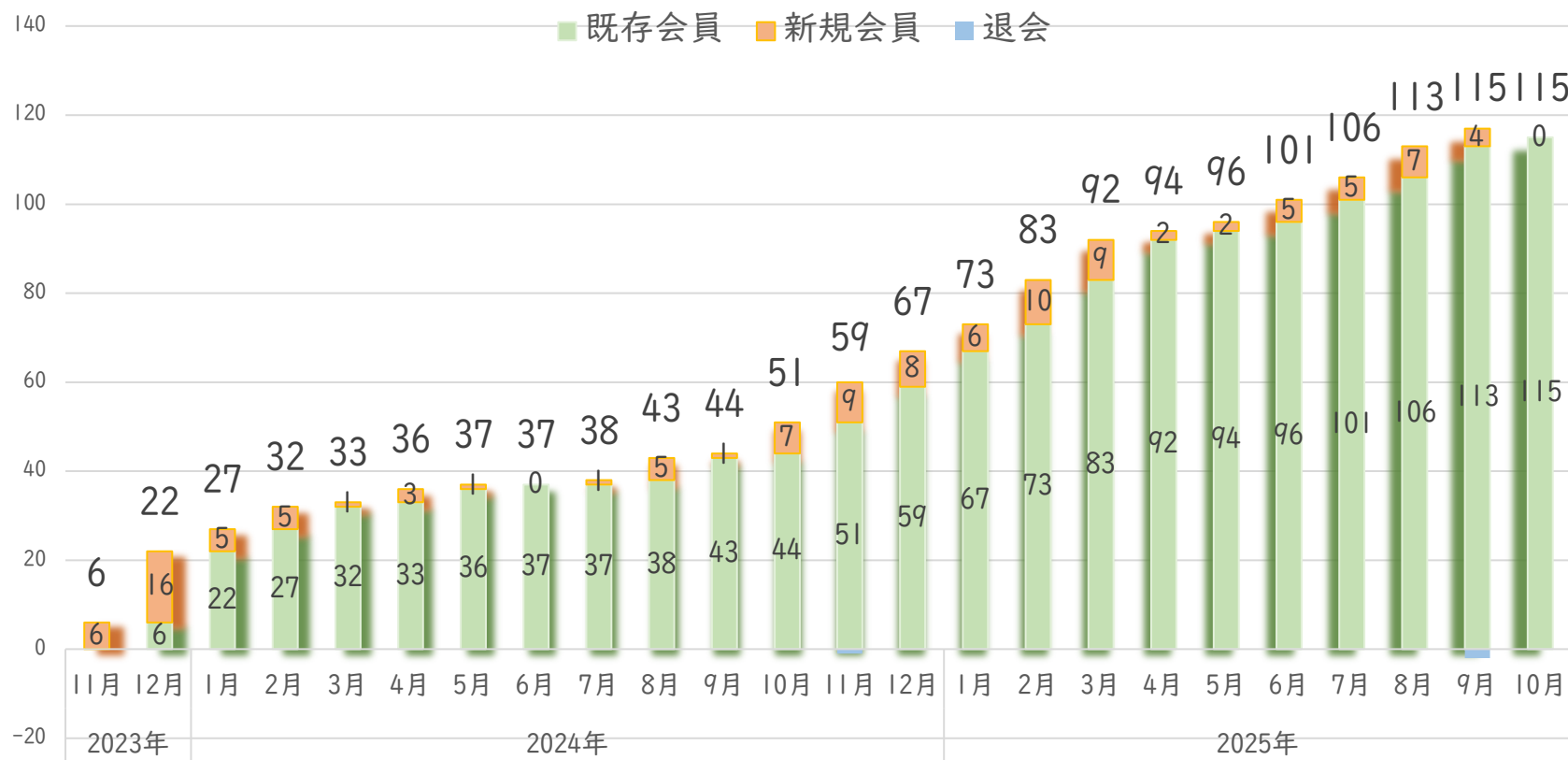
産学連携相談、学内担当部署へ橋渡しなど

③ 産業界との協働・共創に資する取組みへのご招待

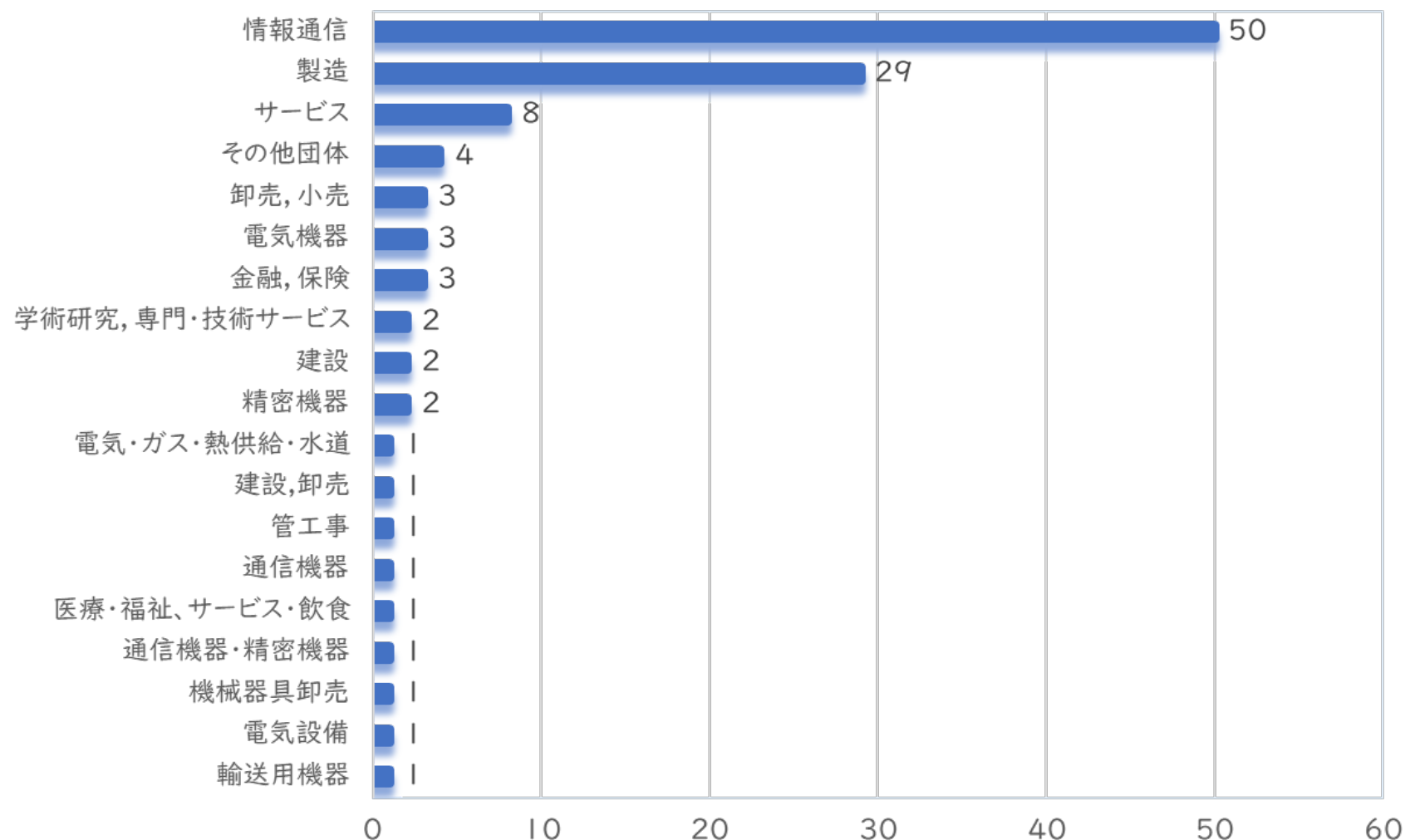
各種セミナー、イベント等

会員数 115機関（2025年11月18日現在）

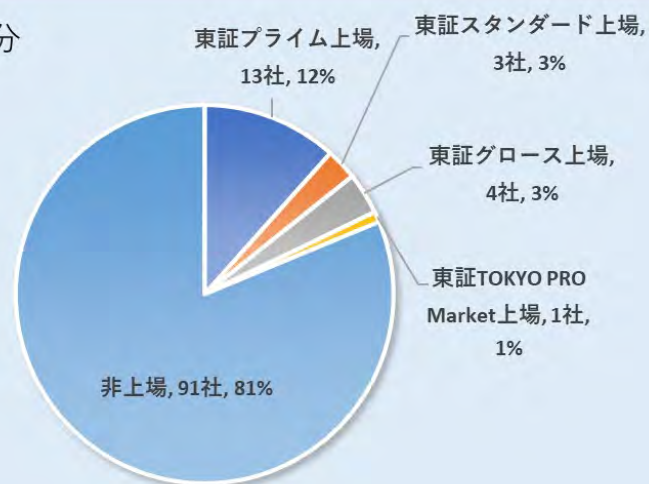
UECプライム会員の推移



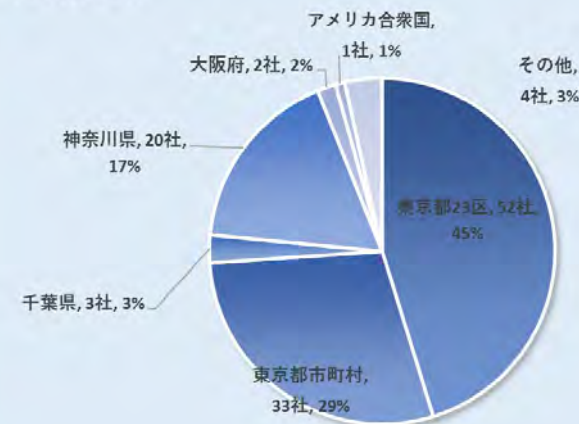
UECプライム会員の業種



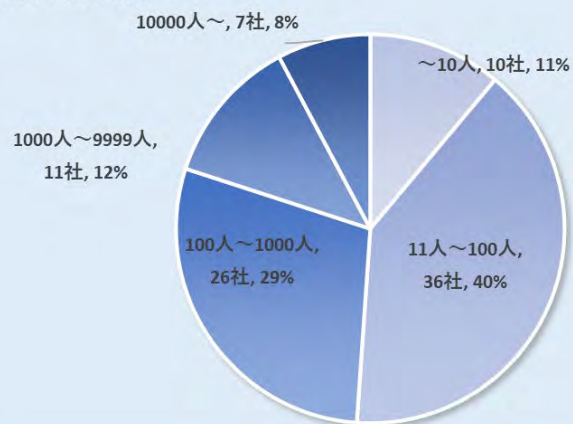
市場区分



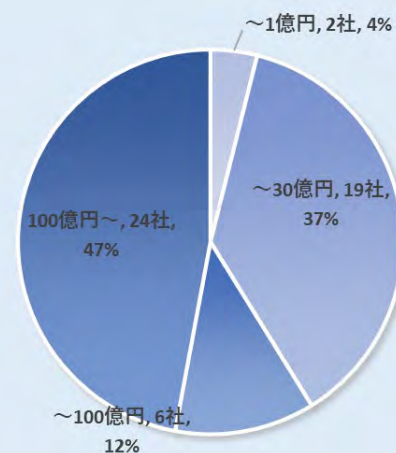
本店所在地



連結従業員数



連結売上高





産業界・学生・大学との協働・共創の場

UEC PRIME

UECプライム会員企業一覧

(2025.10.1現在 115機関)

※ 社名公表済済済の会員企業を掲載しています

Avintonジャパン株式会社
株式会社Bee
株式会社B-STORM
株式会社C&Gシステムズ
株式会社C.R.I.・ミドルウェア
株式会社deltafiber.jp
EnmeiPro株式会社
一般社団法人IT人材育成フォーラム
J-POWERテレコミュニケーションサービス株式会社 企画部
株式会社JVCケンウッド
株式会社Liberaware
株式会社MITECH
N.T.Tテクノクロス株式会社
PJMプロジェクト管理合同会社
QAML（きゅある）株式会社
株式会社Rapid Table
RATIO株式会社
株式会社STRADIFY
TIS 株式会社
株式会社アースリンク
アイケアディーエックス合同会社
アイフォーコム株式会社
アクセスエンジニアリング株式会社
アップウィンドテクノロジー・インコーポレイテッド
アドソル日通株式会社
株式会社アニー
アブテック株式会社
株式会社アブリクラフト

アリオス株式会社
アルファクス株式会社
アンリツ株式会社 人事総務部
株式会社イーゲル
石橋ホーム資材株式会社
合同会社イタカ
岩崎通信機株式会社
株式会社インテリジェンス・ワークス
エイチ・シー・ネットワークス株式会社
エイムネクスト株式会社
株式会社エウクラシア
株式会社エコクラフト
株式会社FYF
株式会社エルザジャパン
オーエス精工株式会社
株式会社オータマ
株式会社オガワ製作所
株式会社オルツ
株式会社カズテクニカ 開発営業部
嘉創株式会社
株式会社キャンパスクリエイト
編栄プリント技術株式会社
京西テクノス株式会社
株式会社共和電業 人材開発室
株式会社きらぼし銀行
クラスター株式会社
株式会社小池設備
株式会社高純度物質研究所



UECプライム会員企業一覧

(2025.10.1現在 115機関)

※ 社名公表評議済みの会員企業を掲載しています

ユーダ電子株式会社
国際ソフトウェア株式会社
株式会社コムサット・ジャパン
相模方ラフォーエム工業株式会社
NPO法人産学プロジェクト
NPO法人 産業技術活用センター (ITEC) 経営者メンタークラブ
一般社団法人首都圏産業活性化協会 (TAMA協会)
株式会社治部直商店
住友電気工業株式会社
西武信用金庫
株式会社セラテックエンジニアリング
株式会社ソフィックス
株式会社タイムインターメディア
株式会社タカハシ
多摩信用金庫
株式会社チェンジビジョン
株式会社ティーネットジャパン
電気通信大学 企業家懇話会 (EATEC)
電源開発株式会社 (J-POWER) イノベーション推進部
東京インタープレイ株式会社
東京計器株式会社
東芝デジタルエンジニアリング株式会社
株式会社楽楽ホールディングス
特産電通株式会社
中野電子工業株式会社
日達精機株式会社
日本ゼオン株式会社 組織人材開発部 キャリア開発グループ
日本アイ・ビー・エム株式会社 東京基礎研究所

日本サーモニクス株式会社
日本テクノストラクチャ株式会社
ネクストソリューション株式会社
株式会社ハートビーツ
白山工業株式会社
酒坂電機株式会社
株式会社日立システムズ
株式会社富士機工
藤本国際特許事務所
富士電機株式会社 電気通信大学採用 P.J.
株式会社フローベル
株式会社ベガシステム
株式会社ボイスリサーチ
貴和工業株式会社 メンタルトレーニング事業
株式会社ホトロンホールディングス
株式会社マルコム
マルマテクニカ株式会社
株式会社三菱製作所
株式会社ミッツシステム
株式会社ミラック光学
武蔵エンジニアリング株式会社
メガエフシーシステムズ株式会社
株式会社ユニテックス
株式会社リーディングテクノロジー
レッドインパルス株式会社

創刊から25号を発行（2025年度は累計12号 2025年11月現在）

電気通信大学 UECプライム会員メールマガジン
第25号 2025年11月4日発行

UECプライム会員の皆様

秋も深まり、過ごしやすい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。キャンパスの木々も美しく色づき始めています。朝晩は冷え込む日も増えてまいりましたので、どうぞご自愛ください。後期も本格化し、キャンパスは学生たちの活気にあふれています。今回は11月のお知らせと、本学の最新ニュースリソースをお届けいたします。

◆「UECプライム会員総会及びシンポジウム」のご案内

【12月5日ハイブリッド開催】

今年度のUECプライム総会及びシンポジウムの12月5日（金）に開催いたします。詳細は近日中にお知らせさせていただきますが、日時等は以下のとおりです。

タイトル：〈仮題〉オープンイノベーション時代における大学への期待
産業界と学生の協働・共創を考える

日時： 2025年12月5日（金）14時30分～17時00分

※終了後、e-Nexus棟（東11号館）見学会および懇親会を開催いたします

場所： 電気通信大学UECアライアンスセンター1階100周年記念ホール
※Zoomによるオンライン形式でもご参加いただけます

◆第25回 UNIC・INC イノベーション・ネットワーク・カフェのご案内

【11月28日オンライン開催】

電気通信大学では、産学官それぞれの特徴のシナジー効果を産み出せるよう、様々な交流の実践の場として、

オープン・イノベーション・プラットフォームを形成することを目的とした、スーパー連携大学コンソーシアムの

運営に参加しています。

コンソーシアムでは、「学生と企業との交流の場（UNIC）」を提供する活動として、

「UNIC・INC

イノベーション・ネットワーク・カフェ」を開催しており、この活動情報をUECプライムでも提供

させていただきますこととしています。

今回は、国立大学法人室蘭工業大学と公立大学法人秋田県立大学に公立大学法人長野大学も加え

て、

それぞれの大学で実施されたPBLを受講した学生にPBL体験を報告してもらいます。

受講学生は、PBLの実験を通して何を学んだのか？参画した企業や自治体は、参画のメリットを

どこに見出したか？新鮮な情報を共有します。

今後の発展を見据え、産学官連携型PBLプログラムの設計や実施体制、必要なサポートの仕組み等

について

担当教員でディスカッションします。今回はオンラインでの実施となっており、ぜひお気軽にご参加

ください。

日時： 2025年11月28日（金）18時00分～19時30分

会場： Zoomによるオンライン開催

参加費： 無料（どなたでも参加できます）

テーマ： イノベーション人材育成に効果あるPBLとは（2）

～室蘭工大、秋田県大そして長野大学の学生の体験報告～

詳細： <https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323202&c=1437&d=177a>

参加申込登録URL： <https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323203&c=1437&d=177a>

*上記で登録すると、貴殿のメールアドレスに

から「ミーティングに参加」ボタンが届きますので、
のボタンを押下してご参加ください。

入 スーパー連携大学コンソーシアム事務局

<daigaku.com

「ログラム

<https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323205&c=1437&d=177a>

、毎年11月に3日間にわたって行われる、電気通信大学の学園祭です。

21日（金）から11月23日（日）の3日間で開催します。

による飲食物の模擬店出店や教室展示企画、ステージでのパフォーマンス

<https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323205&c=1437&d=177a>

<https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323205&c=1437&d=177a>

ベント予定

携センターに關係するイベントのスケジュール予定です。

せる予定です。

第17回ロボ学長フォーラム

UxPoC最終成果発表会（協賛企業限定）

UECプライム会員総会及びシンポジウム（UECプライム会員限定）

イノベーションピッチ

第26回UNIC・INCイノベーション・ネットワーク・カフェ

新技術紹介フェア2025

IBC Bug Bounty2025-2026（審査・表彰は3月）

第4回ICTワークショップ

シウムの貯蔵・放出を調節する仕組みが存在する

<https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323207&c=1437&d=177a>

最強110テスラ磁場発生とX線実験に成功

<https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323208&c=1437&d=177a>

関係についての世界初観測に成功

<https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323209&c=1437&d=177a>

キャンパス 【11月23日開催】

<https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323210&c=1437&d=177a>

イノベーション・ネットワーク・カフェ 【11月28日オンライン開催】

<https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323211&c=1437&d=177a>

業「超高レーザー耐力および超低損失ガスオプティックスの研究開発」

【日開催】

<https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323212&c=1437&d=177a>

38回 私たちの暮らしと人間工学 【12月13日ハイブリッド開催】

<https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323213&c=1437&d=177a>

ue学長らが本学を訪問

<https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323214&c=1437&d=177a>

・大学公認サークルMMA主催 競技プログラミングコンテスト「MMA Contest 020」を開催

<https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323215&c=1437&d=177a>

・第3回ヘルシーキャンパス講演会を開催

<https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323216&c=1437&d=177a>

版会」を開催

<https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323217&c=1437&d=177a>

ジヤ）と学術交流協定を締結

<https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323218&c=1437&d=177a>

各都道府県の受験状況「赤澤紀子特任准教授

ユーが掲載【2025年10月15日 KENRER online】

<https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323219&c=1437&d=177a>

田佳弘准教授（機械知能システム学専攻）らが開発した

西万博後の特別企画展について紹介

<https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323220&c=1437&d=177a>

<https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323221&c=1437&d=177a>

けます。

<https://a24.hm-f.jp/cc.php?r=M323222&c=1437&d=177a>

期1年）が第38回国公立27大学対校陸上競技大会で2位入

攻博士前期2年）が2025年度情報処理学会関西支部大会大

報処理学会インターネットと運用技術研究会で優秀学生

）と山本芽生さん（同専攻博士後期1年）らが

ンポジウムにて優秀論文賞を受賞

専攻博士前期課程修了）が日本音楽学会より学生優秀発表

博士前期1年）がThe 10th Asian Symposium on

3年）が国際会議ICAME2025にてBest Poster Awardを受賞

2年）が第108回日本細菌学会関東支部総会で優秀発表賞

博士前期2年）と村松大陸准教授（同専攻）の共著論文が

受賞

攻博士前期2年）らデザイン思考・データサイエンス

5位入賞

）らデザイン思考・データサイエンス（D×2）プログラ

部門にて2位受賞

1年）が第19回細菌学若手コロッセウムで優秀口頭発表賞

攻博士後期2年）がThe 16th Asia-Pacific International



B棟1階ホール
UECプライム展示コーナー設置

各機関様のリーフレットなど学生に向けた広報物を配架いたします！

首都圏国立大学合同ハッカソンの開催 (8月～9月)



電気通信大学、東京外国語大学、東京農工大学3大学とUECプライム会員のソフトバンク株式会社が主催する「首都圏国立大学合同ハッカソン」を2025年8月～9月にかけて実施しました。

「ビジネスコンテスト」と「ハッカソン」を融合

お茶の水女子大学、電気通信大学、東京海洋大学、東京外国語大学、東京農工大学、一橋大学から選抜された24名の学生が、「AI技術を活用して参加企業の新規事業を創造しよう」というテーマのもと、1か月にわたる挑戦をスタート！



田野学長 開会挨拶

6名で1チームを構成し、参加企業4社のメンター2名と共に、アイデア創出からプロトタイプ開発までやり遂げました。

Day1～Day3 「アイデアの創出」と「仮説検証」

初対面のメンバー間の距離を縮めるためのチームビルディングから始まり、最先端のAIツールを活用した本格的なアイデアを創出するワークショップへと進みます。

創出したアイデアが顧客の求めるものか仮説検証を行い、各チームが主体的に開発を進め実装へとつなげます。



Day4 中間発表



最終発表を成功させるための重要な『通過点』として中間発表に挑みました。目標は完成度80%以上。参加者全員で審査を行うことで、多角的な視点からの評価を得ただけでなく、審査する立場を経験し、新たな気づきや改善点を見つけました。企業メンターからの質疑応答では鋭い指摘を受け、ビジネスの観点での貴重なアドバイスにより、各チームの課題が明確になりました。



Day5 最終発表会



いよいよ、1か月間かけて磨き上げてきたプロジェクトの最終発表。

会場は緊張感に包まれながらも、学生たちは堂々とした姿勢で壇上に立ち、1か月の努力の集大成を示す場としてふさわしいステージとなりました。

短期間で高い完成度のプロダクトを形にし、AIを活用した新規事業としての可能性を示しました。

異なる大学・学生、企業メンターとの協働により課題解決に取り組む経験は、成長や自信につながり、将来のキャリアや事業創造の礎となりました。

UECプライムは、今後も学生の皆さんの学びと成長を支援し、社会で活躍するための懸け橋となることを目指します。

イベントの詳細や発表会の様子を是非ご覧ください。



UECプライム会員2社に企業メンターとしてご参加いただきました



株式会社ハートビーツさま



株式会社CRI・ミドルウェアさま

入会時アンケートに加え、2025年2月に会員サービス等に関するアンケート調査を実施。
さらに、本年6月から7月にかけて会員機関16社から個別ヒアリングを実施。

ヒアリング概要（抜粋）

多くの企業が産学連携に高い関心と強い期待を寄せている一方で、大学との間に「接点不足」という共通課題が存在。
産学連携の仕組みそのものが、企業の求めるスピード感や多様なニーズに対応しきれていない可能性を示唆しており、
単なるプログラム改善に留まらない、より抜本的な「産学連携戦略の再構築」が求められている。

全体の傾向

高い期待と深刻な接点不足：多くの企業がイノベーション創出や人材採用を目的として産学連携に強い関心を持つが、

「大学の研究シーズを知る機会がない」「学生との接点がない」といった機会創出への要望が多数を占めた。

自社のリソース不足を補い、大学やスタートアップと協業することで新規事業・技術開発を推進したいという意向がある。

「場」の提供への渴望：企業と大学の研究者・学生が偶発的に出会い、交流できるワークショップやポスターセッションの

ような「場」の提供を求める声があった。イベント・セミナーの実効性は重視されている。D☆Poc/U☆Pocは一定の評価があるが、コンセプトの不明確さや課題の難易度や内容のすり合わせに工夫の余地があるとの意見。

場の提供という意味では、大学発ベンチャーはもちろんのこと企業間の交流も含めた「場」としての大学への立ち位置が
ひいては新たな産学連携の在り方につながるのではないかという意見もあった。

採用目的の根強さ：UECプライム参加の主な動機として「人材採用」を挙げる企業が多く、特に知名度に課題を抱える

企業ほど、学生との交流機会を強く求めている。インターンシップや座談会、研究室訪問など、学生と企業の相互理解を
深める仕組みを望む声が多数あった。

UECプライム

ホームページリニューアル（5月）



センターイベントや
首都圏イベントにて広報活動

92機関（3月） → 115機関（11月）



東京商工会議所
イノベーションスクール（7月）



EATEC（電気通信大学企業家懇話会）例会（9月）



調布市商工会
ビジネスマッチング商談会（2月）

産学連携DAYポスター展示（6月）

設立期（2023年10月） → 全学事業としての運用期へ

全学横断組織としてUECプライム運営委員会WGが発足
（D.C. & I. 戦略推進会議決定（2025.10.15））

UECプライム運営委員会WGの役割

「大学の知の社会実装と高度人材の輩出を推進する産学連携の好循環の実現」
を図るための全学的な活動のロールモデル（具体的事例）形成を期待

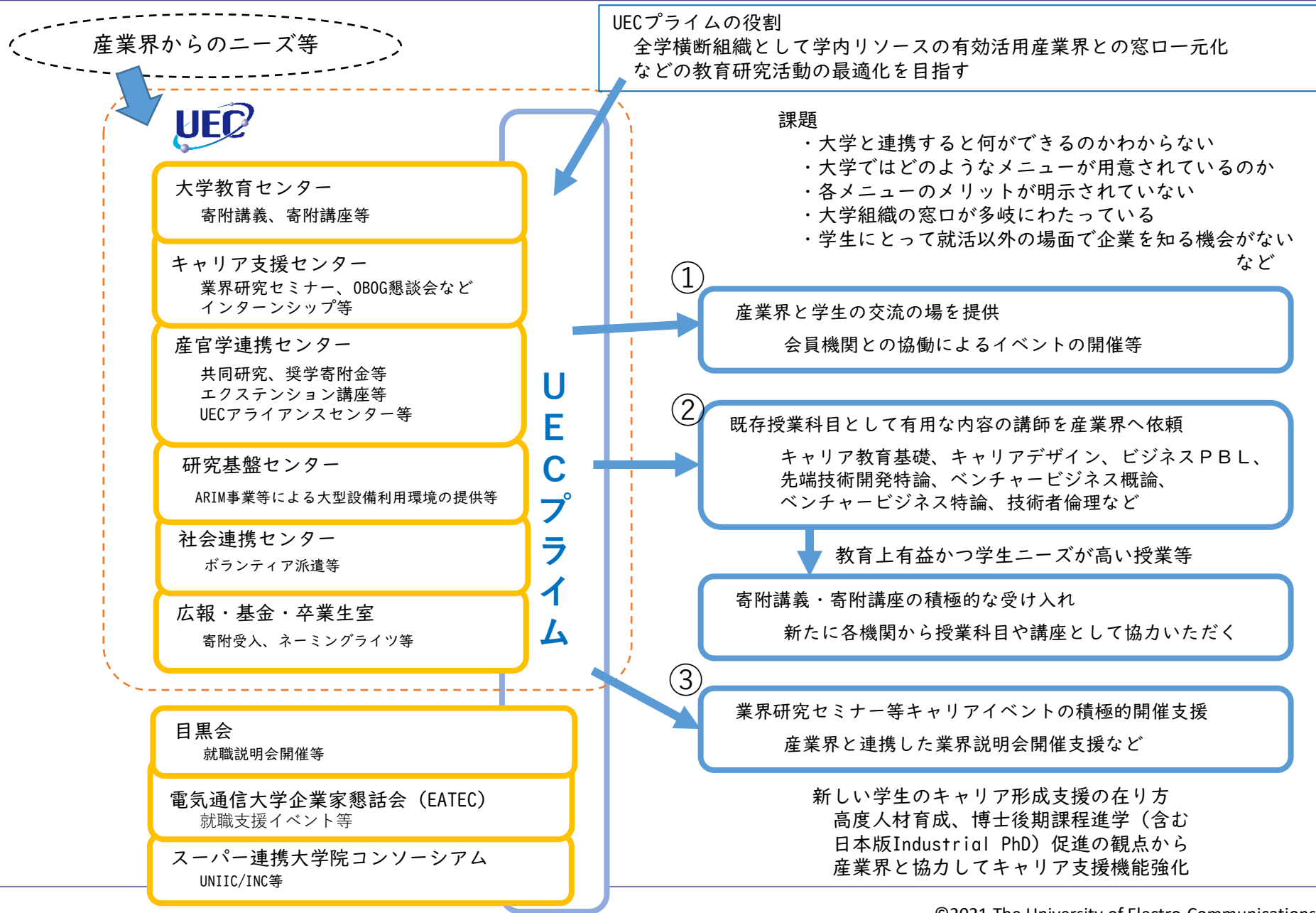
企業・学生・大学の協働・共創（具体的な課題の例）

産学連携 → 共同研究、奨学寄附金、学内イベントへの協賛等
キャリア支援 → 就職活動、インターンシップ等
施設・設備活用 → ARIM事業、施設・研究設備利用等
広報・CSV/CSR → ネーミングライツ、サイネージ広報等

UECプライム会員（企業）と学生、大学との接点（特に学生）をいかに作るのか
（当面やりたいこと）

寄附講義（講座）、産業界講師による既存授業の開放
企業研究セミナー（UECプライム主催）開催支援 など

学内関係部署が連携した取組みの文化を作る
学内各部署固有の課題共有による解決方途の多様化
対外的な窓口一元化による業務効率化



多様な協賛とご支援の形態



国立大学法人
電気通信大学
The University of Electro-Communications



UEC アライアンスセンター

UEC 電気通信大学基金



豊かな未来社会への貢献を目指して日々努力す
皆様からの暖かいご支援をお願いいたします。



**首都圏国立大学
合同ハッカソン**
by ソフトバンク

詳細・申し込みはこちら

**挑戦者求む！
7,25(金)締め切り**

<応募資格>
・学部学生（含む編入生）4～6年生、大学院修士課程学生
・お家の女子大学、電気通信大学、東京海洋大学、東京外国語大学、東京農工大学、一橋大学の在学生
・学部、専攻は問いません
・全日程に参加できること

(共催) UEC 電気通信大学 東京外国語大学 TUAT 東京理科大学 SoftBank

テーマ
「AI技術を活用して参加企業の新規事業を創造しよう」

スケジュール・会場	説明会
Day1 8/18(月)10:00-19:00 @電気通信大学	7/14(月)12:15-12:45 @A棟101教室
Day2 8/19(火)12:30-17:00 @電気通信大学	7/17(木)12:15-12:45 @オンラインZoom開催
Day3 8/25(月)12:30-17:00 @東京外国語大学	7/17(木)18:00-18:30 @オンラインZoom開催
Day4 9/10(水)12:30-17:00 @東京農工大学	7/18(金)12:15-12:45 @オンラインZoom開催
Day5 9/20(土)10:00-19:00 @ソフトバンク竹芝本社	7/18(金)18:00-18:30 @オンラインZoom開催

定員 50名 ※応募多数の場合は選考
※最少参加人数25人に
満たない場合は中止

参加費 無料 ※交通費は自己負担

本件連絡先
産学官連携センター
UECプラザ担当（高尾）
uecprime@ucom.ac.jp

会員機関の皆様と学生の皆さまともに

これからの産学官連携の協働・共創に

取り組んでいきたいと思えます！！

ご清聴ありがとうございました

